

題材名「学ぼう 探ろう 宿南自慢」

目 標

- ・ ふるさと宿南について調べたいことを決め、調査したことをまとめる。
- ・ わかったことや発見したことをまとめ、学んできたことをみんなの前で堂々と発表する。

コンピュータを活用する利点

今回の総合的な学習の時間のテーマ「学ぼう 探ろう 宿南自慢」の学習の一番のねらいは、表現力を高めることである。その場として「学習発表会」を選び発表を行った。その際、子ども達の口頭での報告をより分かりやすくする方法として、プレゼンテーションソフトの活用は非常に有効であった。

授業の流れ

宿南の自然・産業・文化などについて知っていることを話し合いテーマを決める。

調べたことをまとめたり発表したりする。
 ・「八鹿豚^{ようかぶた}」ってどんな豚？
 ・草庵^{そうあん}先生は、どんな人？
 ・「日本滑石製錬^{にほんかつせきせいれん}(株)」は、何を作っているの？

聞き取りなど調べ方の基本を知る。
 調べたこと、学んできたことをまとめる。

ふるさと自慢にチャレンジしてきたことを友だちや地域の人に伝える。(学習発表会)

ふるさと自慢で学んだことをまとめ、お世話になった人にお礼の手紙を書く。

I C T活用場面

平成18年度宿南小学校学習発表会で、1学期より総合的な学習の時間で取り組んできた「学ぼう 探ろう 宿南自慢」で、調べたこと、学んできたことのまとめを発表した。

15分間以内という発表時間の制約もあり、見学や調査を進めたテーマの中で「『八鹿豚』ってどんな豚？」と「『日本滑石製錬(株)』は何を作っているの？」の二つの学習のまとめを発表した。

いずれの学習テーマも、実際にその現場を見学していない他学年の子ども達や地域の人たちに、どれだけ分かりやすい報告ができるか、という工夫を考えた。それには子ども達の口頭発表だけでは限界があり、また、体育館という広い会場で聞き手が多いという条件もある。よって、デジカメに撮ってきた現場の写真や調べたことをまとめた資料をプレゼンテーションソフトで作成した。体育館ステージ後方のスクリーンに発表内容順に映し出しながら、子ども達は堂々と発表した。



成果と課題

後日、「学習発表会」について3年生保護者から多くの感想が寄せられた。子ども達の発表の態度や内容は勿論のこと、活動の写真や資料がバックに映されたことで、実際の学習活動や子ども達の発表の内容が、更によくわかったという感想が大変多かった。

子ども達も達成感を味わい自信をつけた学習発表会となった。

I C T活用環境等

使用周辺機器	プロジェクター
使用ソフト名	Microsoft Power Point
使用教室	体育館